



令和4年度選定 過労運転防止のための先進的な取り組みに対する支援事業に係る対象機器概要(過労運転防止認定機器一覧)

◆休息期間における運転者の睡眠状態を測定する機器

	機器名称(型式)	機器の概要	メーカー(問合せ先)	見本
1	携帯型心電計 カート・ガートCG-2100	必要な時に何時でも・何処でも、自分で心電図を記録し、スマートフォンの専用アプリでコールセンターに伝送して、その結果を得ることが出来る。 使用法は、操作容易性に重点が置かれており、必要な時に右手のひらと胸部(又は左手のひら)の双極誘導で心電図が簡単に記録できる。 (URL) http://www.hcls.jp	メーカー: ライフウォッチ・ジャパン株式会社 (03-6326-4926) 問い合わせ先: ハートケアライフサポート株式会社 (028-622-0731)	
2	簡易疲労・ストレス測定システム バイタルモニターVM600(アンドロイドタイプ) 疲労ストレス計MF100(iOS,アンドロイドタイプ)	測定機器(VM600又はMF100)はスマホ又はタブレットとBluetoothで接続し測定者の心拍変動データをネットワークを介してサーバーに送信し、そのデータの解析・評価を行って、結果をスマホ又はタブレットに表示します。更に運転管理責任者はサーバーから各ドライバーの詳細測定結果をパソコンにダウンロードすることが可能で、日々のドライバーの健康管理にも活用できます。	株式会社疲労科学研究所 (06-6308-1190) http://www.fatigue.co.jp	
3	FHM Safety for Windows	点滅する光のちらつきを認識する能力が疲労に伴い低下する現象があり、この性質を用いて疲労計測を行う方法がフリッカー値検査法で、人間工学および労働衛生の分野で広く利用されています。FHM Safety for Windowsは、点滅する方向のキーを入力するだけの50秒の簡単な計測で出退勤時にパソコンで手軽に計測できます。(http://www.trypro.co.jp/)	フリッカーヘルスマネジメント株式会社 (販売元(問い合わせ先): 03-5790-9295)	